



ホームページ  
「中野あきと」

日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

# みどりと清流

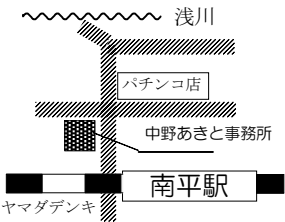
中野あきと事務所  
〒191-0041 日野市南平6-25-1  
南平ビル1階  
TEL・FAX 042-599-3350  
発行責任者 小林 進

第160号  
2015年  
11月号

しん 赤旗  
ぶん

日刊紙1ヶ月 3497円  
日曜版1ヶ月 823円  
お申し込み 党南多摩事務所  
TEL 042-374-4384  
または中野事務所へ

法律・生活相談など  
お気軽にお立ち寄り下さい



## ◆戦争法廃止の国民連合政府◆

# 「実現のカギは世論と運動です」 中野あきと

### ◆私たちを「脱皮」させた本気の世論

「法案」の強行から一か月経った10月18日。シールズの人たちの集会が渋谷ハチ公前で行われました。他の野党と共に挨拶した日本共産党の小池晃副委員長は「あなた方のお蔭で私たちがも脱皮できました。有難う」と発言し話題になりました。

戦争法案を「本当に止める」というコールを聞き、この訴えに応えるために共産党も変わらなければいけない。共産党の議員・幹部は、みんなそれを実感したと言います。

### ◆「連合政府」の提案を国民が注目

この間、私自身も感じるのは、世論の本気度です。「正月の餅を食べれば忘れる」と言った自民党の議員もいますがとんでもありません。最近、駅頭などで宣伝して驚くのは関心の高さと真剣さです。わざわざ引き返しピラを受け取る人も少なくありません。「共産党の提案に注目している」と話しかけてくる人も一人や二人ではないのです。

私たちの提案は、各界・各分野の人びとにも訴え、国民参加で連合政府をつくらうというものです。これまでにない広範な方々から、賛同と激励が寄せられています。

### ◆市内の団体・各分野の方々とも対話

日野でも、日本共産党市議団が中心となって宗教者や公職にある方々、各種団体、地域の有力者などをお訪ねし、連合政府実現の対話をさせて頂いています。

これまで訪問したことのない方々とも、率直なお話がありました。ある方からは、日本

## 国民連合政府を語る会

11/29 (日) 午後2:00~3:30  
生活保健センター3階ホール  
《弁士》



田村智子 参議院議員、  
参院比例代表予定候補



山添 拓 (弁護士) メッセージ  
参院東京選挙区予定候補



中野あきと 党市議団長  
都議日野選挙区予定候補

主催 中野あきと事務所  
(問い合わせ) 042-374-4384  
日本共産党南多摩地区委員会

### ◆野党間の話し合い…粘り強く

この間の重要な動きは、10月16日に民主党枝野幹事長が呼びかけた野党5党及び、諸団体の意見交換会です。この中で野党共闘の実現などに向け、課題や展望が話されました。そして今後は、定期的な意見交換会を開くことも確認されました。

紆余曲折はあると思いますが、世論の後押しが決定的です。この紙面を通じ、二回連続で私の思いを述べさせて頂きました。全力でがんばります。お力添えをお願いします。

## 短信

ベビーカーのママや肩車された幼児もいる。8月の第二回ピースパレードは参加者も増え、家族づれの姿も目立った▼デモに参加したのは60年安保のとき。思えばあの頃のデモは、組織動員主体でものものだった。五十年余の時が過ぎ時代の変遷を思う。このパレードの形態こそ、二十一世紀型の新しい市民行動と言うべきなのだろう▼国民の示威行動に変化をもたらしたのは反原発の運動だった。3・11の重大故をへて、組織動員型のデモとは違う国民的規模の運動が湧き上がった。毎週金曜日の官邸前行動は持続され、以来国会周辺は各種行動のメッカとなつた▼シールズの若者たちが集う路上には、小さな演台があるだけだ。演台でのスピーチは誰でも自由。求めに応じて司会者が紹介する。一般参加者に混じり野党党首もスピーチする。国会議員も著名な知識人も、ここでは参加者の一人なのだ▼国民にまともに向き合おうとしないまま、安倍政権は戦争法を強行した。しかしいま、立憲主義を取りもどす新しいたたかいが始まっている。この歩み、もう止まることはないだろう。野党の責任もまた重い。来春には第三回パレードも行われる。(K)

# 国民健康保険税大幅値上げ

1世帯当たり 1万4600円

1人当たり 9300円 (年・平均)

所得200万円以下の加入者が約8割を占める日野市の国民健康保険(国保)。市はこれまで財政支援を行い保険税の抑制に努めてきました。

ところが平成30年度から始まる国保の広域化に合わせて、赤字補填の財政支援をやめ、段階的に値上げすることを表明。12月議会に来年から一人当たり年平均9300円(約13%)、一世帯当たり年平均14600円もの値上げが上程されようとしています。

## さらに一人当たり年平均2万円増の値上げも!

「段階的に引き上げていくというが、いったいどこまで値上げをするつもりなのか」と質しても市は「現時点ではお答えできない」などの答弁に終始。「では、補填している赤字補填はいくらなのか」と質すと、ようやく「約9億円です」との答弁が帰ってきました。

総額9億円の財政支援をやめるということは、加入者一人当たり平均2万円もの値上

げとなります。

## 撤回に声をあげよう!

日野市は、値上げにあたって「財政事情」をことさらに強調しますが、毎年黒字決算を続け、積立金は史上最高の142億円にも及んでいます。

今回の提案は、単なる値上げ提案ではありません。これまでの財政支援の方針を破棄して、加入者の責任と負担で全てをまかなっていくということを意味します。これは重大な方針の転換であり、加入者をはじめ市民に説明も相談もなく決めてしまつてよい問題ではありません。

「国保をよくする日野市民の会」では、12月市議会に「中止を求める署名」を提出する取り組みを行っています。この提案は何としても撤回させなければ。声をあげましょう。

中野あきと

国民健康保険の広域化とは

国保の運営の主体を市町村から都道府県にするもの。広域化されても各自自治体の判断で一般会計から繰り入れることは可能です。



## 都市計画公園にゴミ搬入路

10月上旬、市内万願寺地区の4つ自治会を対象に北川原公園の未整備部分の整備計画案の説明会が開かれました。ところがそこで提案された公園の図面には、「園路」と記した通過道路が。説明会に参加した住民のみならずからは当然のことながら「勝手にこんなものをつくるな」「ゼロベースでつくり直せ」との轟々たる抗議の声が上がりました。

なぜ、日野市は公園予定地に通過道路としか考えられない代物を計画に盛り込んできたのでしょうか。じつはこの道路計画は、日野市、小金井市、国分寺市の三市「共同」で強行しようとしている大型ゴミ焼却路へのゴミ収集車の搬入路になっています。

周辺住民の意向をまったく無視して持ち出し、強行してきたゴミ処理広域化計画。「そもそも市民生活に重大な影響を与えるゴミ収集運搬ルートについて、今頃提案してくるなんて市の対応はあまりにずさんだ」「ゴミ収集運搬路を未整備の公園の中なら、通せるだろうなどと考えること自体、安易だ許せない」「公園は計画通り公園として整備するのが当然だ」――説明会后、住民のみならずからは、さらに大きな怒りの声が上がっています。

## ■3年連続金賞に輝く!

日野市立七生緑小学校は10月11日NHKホールで行われた「第82回NHK全国学校音楽コンクール」小学校の部で3年連続金賞(日本一)に輝きました。

課題曲「地球をつつむ歌声」、自由曲「くじらになりたい」を熱唱しました。コンクールでは全国898校から勝ち抜いてきた11校が出場しました。

## 日野市の封筒『墨塗り』問題について 党市議団が緊急の申し入れ

日野市役所の封筒に印刷してあった「日本国憲法の理念を守ろう」の部分が墨塗りされたというコメントがインターネット上で拡散され、11月2日付けの朝日新聞の「天声人語」でも取り上げられました。

日本共産党市議団は、ただちに10月30日、日野市に対して緊急の申し入れを行いました。

市の担当課の説明(概略)によれば、①封筒を新しいものに変更したが、その後も新旧の封筒を使用していた。②そうした中で新封筒に記載のない旧封筒の文言を整理した。③この指示が曖昧であったために「憲法」の文言のみが消されることになった。④誤解が生じたことを深くお詫びすると共に、早急に市の考えを明らかにしたい……というものでした。

それに対して党市議団は、以下の三点を強く申し入れました(要約)。

- ◆曖昧な指示ミスで済まされる問題ではない。なぜ、「憲法」の記載のみを消すという事態が起きたのか。
- ◆市としての明確な見解を市内外に示せ。
- ◆改めて「憲法尊重」のスローガンの封筒への新記載含め、憲法尊重の立場をあらゆる施策に徹底することを求める。なお、党市議団は引き続き、真相の究明と市の対応を求めていきます。

《2015年 12月の無料法律相談》  
市役所6階 共産党控室 午後1時~3時  
12月 10日(木)  
※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見をお寄せ下さい。